



2023年5月22日

各 位

会 社 名 株式会社B e e X
代表者名 代表取締役社長 広木 太
(コード番号 4270 東証グロース)
問合せ先 取 締 役 竹林 聡
(電話番号 03-6260-6240)

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に実施されました株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）の市場区分の見直しに関して、上場維持基準判定基準日時点（2023年2月28日）において、当該市場（グロース市場）の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の上場維持基準判定基準日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、流通株式比率に関して、当社の中期経営計画（2024年2月期～2026年2月期）の最終年度となる2026年2月期を目途に上場維持基準を充たすための各種取り組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (上場維持基準判定 基準日時点)	950 人	4,497 単位	1,009,591,490 円	20.2%
上場維持基準	150 人以上	1,000 単位以上	500,000,000 円	25%以上
計画期間	—	—	—	2026年2月期

※上記の適合状況は、東証が上場維持基準判定基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針

当社は中期経営計画に掲げる成長戦略を着実に実現させるため、上場を維持することにより、資金調達の多様性や従業員のモチベーションの維持、お取引先さまからの信用、優秀な人材採用等において優位性を発揮するとともに、東証が求めるガバナンスの要請に応え、経営基盤をより強固なものにしてまいります。そのためには、当社が流通株式比率について同市場上場維持基準に未充足であることから、親会社である株式会社テラスカイ等の株式保有比率を引き下げさせていただくことにより、基準達成を目指してまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目の課題と取組内容

流通株式比率の基準を達成させるためには、最低でも同比率を4.8%上昇させる必要があります。親会社である株式会社テラスカイ等に取り組みの基本方針をご理解いただくとともに、株式保有比率の引き下げにあたっての具体的な方法について検討、協議を進めてまいります。具体的な時期、方法につきましては検討中であり、開示すべき事項を決定した際には、速やかにお知らせいたします。

以上